

地質ニュース

昭和 63 年 1 月

第 401 号

1988

年 頭 所 感	垣 見 俊 弘	6
粉末 X 線回折パターンからの鉱物自動検索	金 沢 康 夫	7
ハワイ キラウエア火山の 東リフト・ゾーンと最近の噴火	須 藤 茂	16
岩石における真三軸試験法について	高 橋 学 小 星 仁 男	38
1987年11月16日 伊豆大島火山の噴火	遠藤 秀典・阪口 圭一 高田 亮・小川 康雄 高倉 伸一	52
軍人たちの石油探査	地 質 相 談 所	15
最近中国で発見された新鉱床—4—	岸 本 文 男	50
海外室だより	海 外 室	60

口 絵 キラウエア火山1983年1月からの噴火 須 藤 茂

編集 地質調査所

発行 株式会社 実業公報社

表紙の写真

キラウエア火山 1986年7月からの活動でできた溶岩池

キラウエア火山の東リフト・ゾーンでは 1983年1月以来噴火が続いています。86年6月までの活動は主としてブウ・オオと呼ばれるコーンで起こっていましたが7月からの活動は その3 km 東方のこの新しい盾状火山で起きています。ここでは激しい溶岩噴泉活動ではなく 静かな連続的なマグマの噴出活動が続いています。そのため盾状火山の頂上には溶岩池ができ 毎日約50万 m³の溶岩が 溶岩トンネルなどを通じて流出しています。流出した溶岩は斜面に沿って南下し 1986年11月以来度々海岸付近の集落を襲い 海中にまで流入しています。写真中央に観測者が立っているのが見えます。

本誌グラビア及び本文参照

(1987年1月23日撮影 須藤 茂)

2月号予定目次

地震はなぜ停るのか

韓国の非金属鉱物資源

FTD 法を用いる石油熟成度評価法および
堆積金解析

貧困救済と鉱業振興